

がん化学療法レジメン

第2版

改訂日

2020/4/27

登録日	H22.3.11	実施区分	<input type="checkbox"/> 入院のみ <input checked="" type="checkbox"/> 入院及び外来	初回入院	<input checked="" type="checkbox"/> 必要
レジメン番号	泌尿器(UR)-001	診療科名	泌尿器科		
レジメン名	ゲムシタビン+CDDP療法				
レジメン補足	ゲムシタビン+シスプラチン				
がん腫など	尿路上皮癌				

薬剤名	漏出	投与量	1 (週)							2							3							4						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ゲムシタビン (ジェムザール)	炎症	1000mg/m ²	●											●																
シスプラチン (ランダ、プリプラチン)	炎症	70mg/m ²		●																										
1コース期間	28 日		目標コース数							<input type="checkbox"/> 有 (コース)							<input checked="" type="checkbox"/> 無 (PDまで)													
点滴時間	Day1, 8, 15 : 約1時間、 Day2 : 7時間																													
注意事項など	Day1のゲムシタビン投与後、Day2の投与開始まで指示された輸液でルートキープ シスプラチン投与後1週間は尿量2,000mL以上を保つように そのため、シスプラチン投与後最低5日間は1日に1,000mL以上の補液又はそれに相当する経口補水液を摂取すること 制吐目的に、Day3-5にデキサメタゾンの内服(8mg)もしくは点滴投与(6.6mg)を行うこと																													

Day 1,8,15

《メイン》

投与 順序	投与薬剤名	投与量 単位	点滴時間 投与方法
①	生食	100mL	15分
	デキサメタゾン(デキサート)	6.6mg	点滴
②	生食	100mL	30分
	ゲムシタビン	1000mg/m ²	点滴
※点滴時間は1時間を超えないこと			
③	生食	50mL	フラッシュ
④	補液	1000mL	翌日まで
	※Day1のみ④の投与あり		ルートキープ

Day 2

《メイン》

投与 順序	投与薬剤名	投与量 単位	点滴時間 投与方法
①	生食	500mL	2時間
			点滴
③	①の投与終了後に投与開始		
	生食	500mL	2時間
④	硫酸マグネシウム	20mEq	点滴
	シスプラチン開始直前に投与		
④	フロセミド	20mg	ワンショット
⑤	生食	必要量	1時間
	シスプラチン	70mg/m ²	点滴
※総輸液量を300mLに調製			
⑥	乳酸リンゲル液(ソルラクト)	500mL	2時間
			点滴

《側管》

投与 順序	投与薬剤名	投与量 単位	点滴時間 投与方法
②	①の投与開始10分後に投与開始		
	生食	100mL	30分 点滴
	パロノセトロン(アロキシ)	0.75mg	
	ホスアプレピタント(プロイメンド)	150mg	
	デキサメタゾン(デキサート)	9.9mg	